

Spatial Transcriptomics + Meta-Transcriptomics

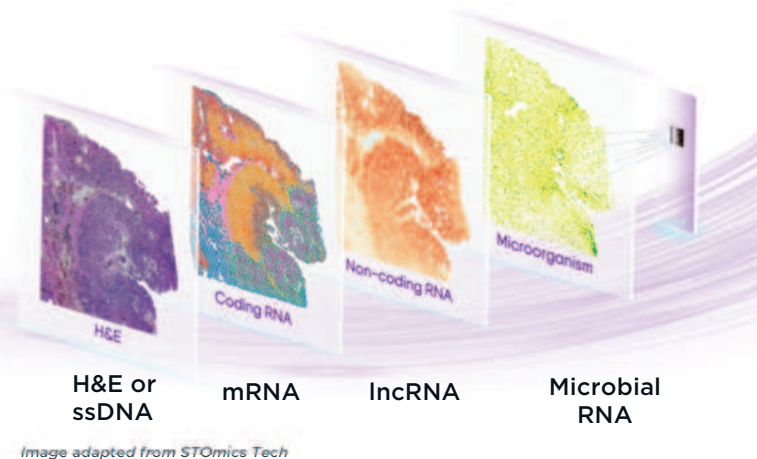
Stereo-seq™ FFPE

SpaTial Enhanced REsolution Omics-sequencing for Formalin-Fixed Paraffin-Embedded samples

最高レベルの解像度はそのままに、より幅広いサンプルに対応したサブセルラー解像度での空間トランスクリプトーム解析

Stereo-seq FFPE : 空間トランスクリプトーム解析におけるStereo-seqの利点である高解像度かつ広い解析エリアはそのままにFFPE組織切片の解析が可能になります。

新たに開発されたStereo-seq FFPE用チップは、位置情報バーコードと効率よくRNAをキャプチャーするランダム配列のプローブがナノスケールでスポットされており、mRNAだけでなくlncRNAや細菌由来のRNAも組織上での検出を可能にします。ノンコーディングRNAの組織における機能解析や細菌叢と細胞の相互作用といった新たなトランスクリプトーム解析を実現させます。



一枚の組織切片から複数の情報レイヤーを得られます

MirxesはStereo-seqの受託サービスの公式認定プロバイダー第1号として多数の実績を築いています。日本人スタッフが詳細な技術紹介や実験計画のご相談を承ります。またサンプルブロックからの切片の切り出しからNGS解析まではトレーニングを受けたスタッフが、取得したデータのバイオインフォマティクス解析は最新の解析法をカバーしている熟練のスタッフがそれぞれサポートします。



mRNA, lncRNA, Microbial RNAの網羅的な位置情報を含めた解析

- 全RNAを対象とするランダム配列を使用
- すべての生物が解析可能



細胞内局在レベルのナノスケールスポットの解析チップを使用

- 220nmのスポットサイズ
- 1細胞 (100 μ m² 換算) あたり400スポットの解像度



大きな組織もカバーする広い解析面を有したチップ

- 1cm x 1cm



経験豊富なバイオインフォマティクスチームのサポート体制

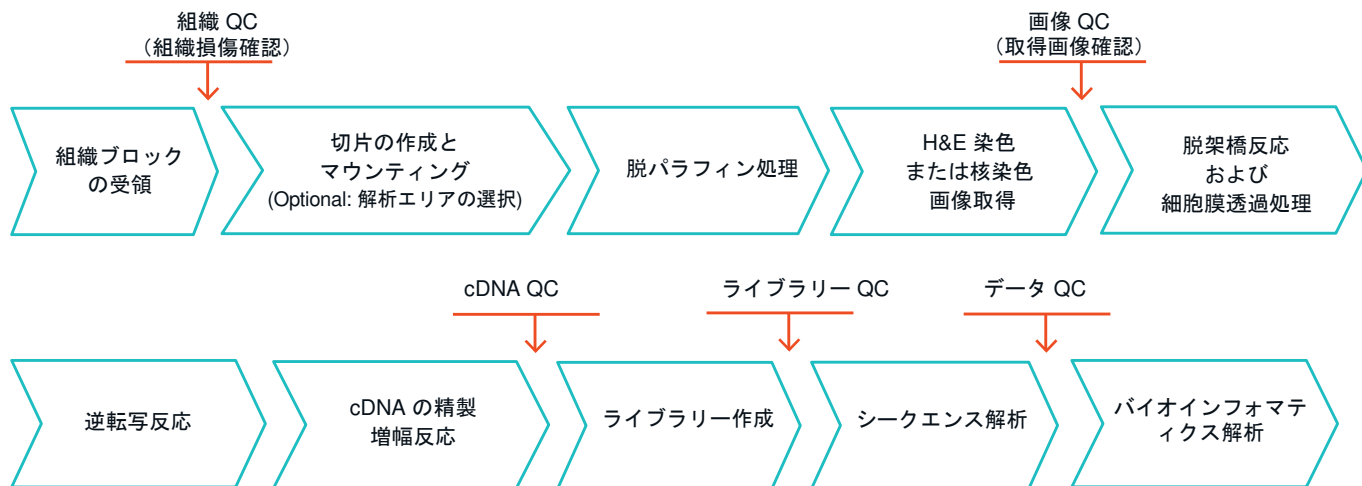
- 事前相談で最適な提案
- ニーズに応じたデータ解析サポート



経験に基づいたさまざまなサンプル処理技術

- 多数の組織や生物種での解析実績
- 解析用の切片上で核染色またはH&E染色を行うことが可能。

Stereo-seq (FFPE) 受託サービスのワークフロー



Sample Type	Available chip sizes and recommended data quantity# per chip	Sequencing Platform	Turnaround Time
FFPE Sample*	1 cm x 1 cm (30億 raw reads)	DNBSEQ-T7	切片のチップマウント完了時点から4-6週でFASTQデータをお届け

* 細胞膜透過処理の条件検討に追加の切片は必要ありません。

実際のデータ量はサンプルの品質により異なることがあります。

バイオインフォマティクス解析サポート

1次解析パッケージ (解析費用に含まれています)

- FastQ Files
- Stained Tissue Image(s)
- Barcode to Position Mapping File
- QC Statistics

2次解析パッケージ (要追加料金(推奨))

- QC statistics and Spatial Barcodes Maps
- Sequence Alignment Maps
- Gene Count Matrix

3次解析 (要追加料金(ご相談ください))

Host and microbial

- Spatial Gene Expression Cluster Analysis
- Spatial Copy Number Variation
- Trajectory Inference
- Cellular Neighbourhood Analysis
- Co-localization Analysis
- **Many other options upon request!**

お問い合わせ

MiRXES Japan 株式会社
mirxesjapan.com

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3
丸の内トラストタワー本館20階

お問い合わせ先 <https://mirxesjapan.com/contact/>

販売代理店